

東日本 APM ニュース

ASSOCIATION OF PLASTICS MOLDERS, EAST JAPAN

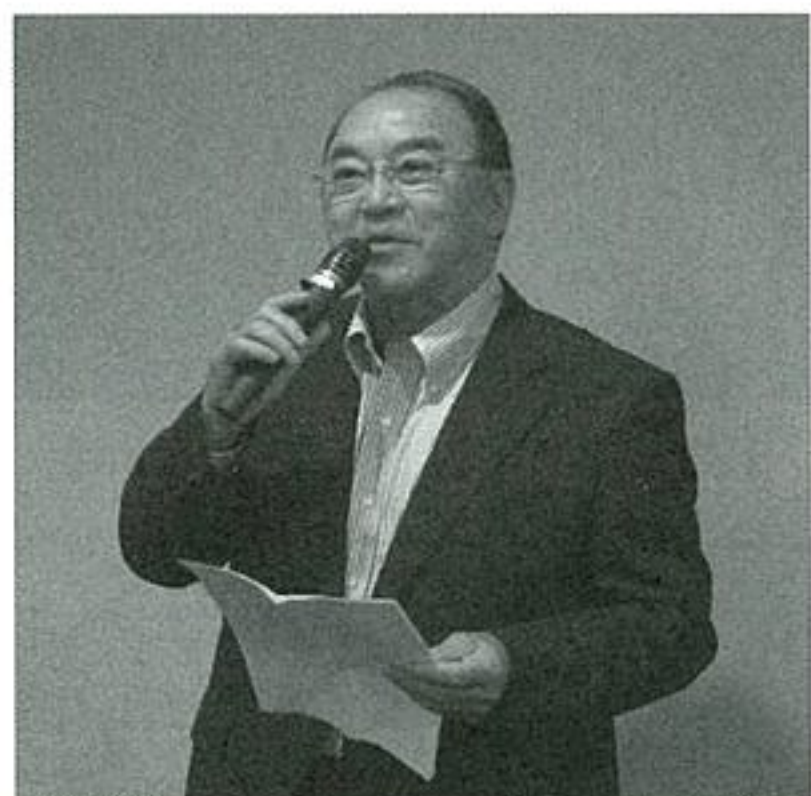
第474号 2013. 8 / 5

一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会
 東京都中央区築地3-12-5 築地小山ビル TEL 03(3541)4321
 URL: <http://www.ejp.or.jp> FAX 03(3541)4324
 発行人 高橋 廣

| 目 | 次 |
|---------------------------|-----------------------|
| 納涼会で大野会長挨拶…………… 1 | 事務局レポート 理事会議事録…………… 5 |
| 会員業況アンケート調査結果〈全国版〉… 3 | 支部会開催等…………… 6 |
| 成形加工学会'13年次大会を聴講して(四季)… 4 | 暑中広告…………… 8 |

納涼会～新旧理事、相談役が参加、大野会長挨拶

～優良企業が失速する裏側には「成長の罠」がある。
 何かを捨てる事も重要な意思決定～



【納涼会で挨拶する大野会長】

平成25年7月12日(金)第330回理事会終了後、17時より八重洲富士屋ホテルの3階「けやき」にて協会役員・大先輩の山下相談役、信川相談役をお招きし、新旧理事等30名が参加し賑やかに納涼会が開催されました。

最初に大野会長が以下の挨拶をいたしました。

「本日は納涼会にOB役員の山下様・信川様と前理事の檜山様がお忙しい中をご出席いただきましたこと、改めて御礼申し上げます。
 今年の11月28日、当工業協会の創立50周年記念式典を帝国ホテルにて開催申し上げます。多くの方のご出席を賜りたいと願っております。また10月16日には、大栄カントリーで50周年記念ゴルフコンペを開催しますので、奮ってご参加いただければ幸いです。

なお、記念式典の案内状は9月、ゴルフの方は8月の初めに出させて頂く予定です。宜しく願いいたします。

さて、企業は「成長の罠」回避を！の題名で米国ペンシルベニア大学のニコライ・シゲルコ教授が新聞に寄稿していました。優良企業と称賛されている企業がある時期から輝きを失う。極端な場合は経営が破綻し会社そのものが消える。転落の

原因は何か。良い企業がある日突然ダメな企業に変わるわけではない。優良企業が失速する裏側には「成長の罨」の現象がある。アメリカ・デル社は創業から15年ほどは目を見張る成功を収めた。可能にしたのは、顧客を法人ユーザーにしたことと商品を実用品に特化した2点の絞り込みをしたことで成功した。

ところが、10年ほど前に一般消費者に手を広げたことで罨に落ちてしまった。

法人顧客の場合はIT専門家で話が早いですが、一般消費者は使用している基本ソフトさえわからない。そのため人員を大幅に増加したため、低コスト体質が損なわれてしまった。

優良企業が失敗する背後には3つ原因が考えられるそうです。

- ①成長への過度の執着。
- ②成長戦略を求める投資家にいい顔をしたい。
- ③オーナー経営者は自分の権限を行使できる判図を広げたい。

さらにニコライ教授は、日本企業特有の問題点として2つ指摘しています。

一つ目は、工場や店舗における業務の効率化には熱心だが経営トップによる戦略的決断が弱い。戦略的決断とは、物事のトレードオフ（両立しないこと）を認め何かを捨てることだそうです。例を挙げれば、商品の品質とコストはトレードオフ（両立しないこと）の関係にある。

二つ目は、「安値の低機能商品」なのか「高値の高機能商品」なのか自社の位置取りを選ばないといけない。そこで何かをあきらめる決断を、日本企業は苦手としている。戦略的なポジショニングを意識的に実行しないと他社と差別化できず収益は低迷すると結んでいます。

自分の商品・技術を見直すことは皆様もしていると思いますがなかなか突っ込んだ見直しをしていないのが現状だと思います。そこをニコライ教授は指摘していると思います。

もう一つ、ガスト改装「脱家族頼み」の話です。約1300店ある「ガスト」全店を改装するそうです。2014年から4年間かけて費用は130億円投じるそうです。改装内容は二つです。ひとつは6～4人掛けの大テーブルを減らして2人席を増やす。二つ目が4人掛けのボックス席は背もたれを高くし、個室感覚で使えるようにする。定年退職したシニア層が会合の場に使う例が増えているからだそうです。内装も木目調にするそうです。

改装する理由は5つあります。

一つ目が 2010年 単身世帯の数が夫婦と子供で構成する世帯を逆転したそうです。

二つ目が 単身世帯は全体の3割を超えたそうです

三つ目が 65才以上の人口も年内に25%を超える

四つ目が 単身世帯の消費市場規模が60兆円あるそうです

五つ目が シニア市場100兆円を超えるそうです。

これからは、シニア市場という大きなマーケットに商品を投入して行くのも意味があるのではないのでしょうか。

長々とお話をいたしました。本日は納涼会です。仕事のことは忘れてゆっくりくつろいで戴き、意見交換をしてもらえれば幸いです。ご清聴ありがとうございます」



この後、永年に亘り当工業協会の理事を務め、その発展に大きく貢献を賜り、さる5月の通常総会で退任された檜山徹氏（長野県プラスチック工業会 前会長）に感謝状と記念品が授与

【檜山 徹氏】 されました。檜山氏より、9年間に亘り理事会に出席し、大変勉強させていただいた。会社を運営していく上で貴重な財産になったこと等挨拶を戴きました。



【新理事 小野 勝彦氏】



【新理事 川崎 國雄氏】



【新監事 野邊弘一郎氏】

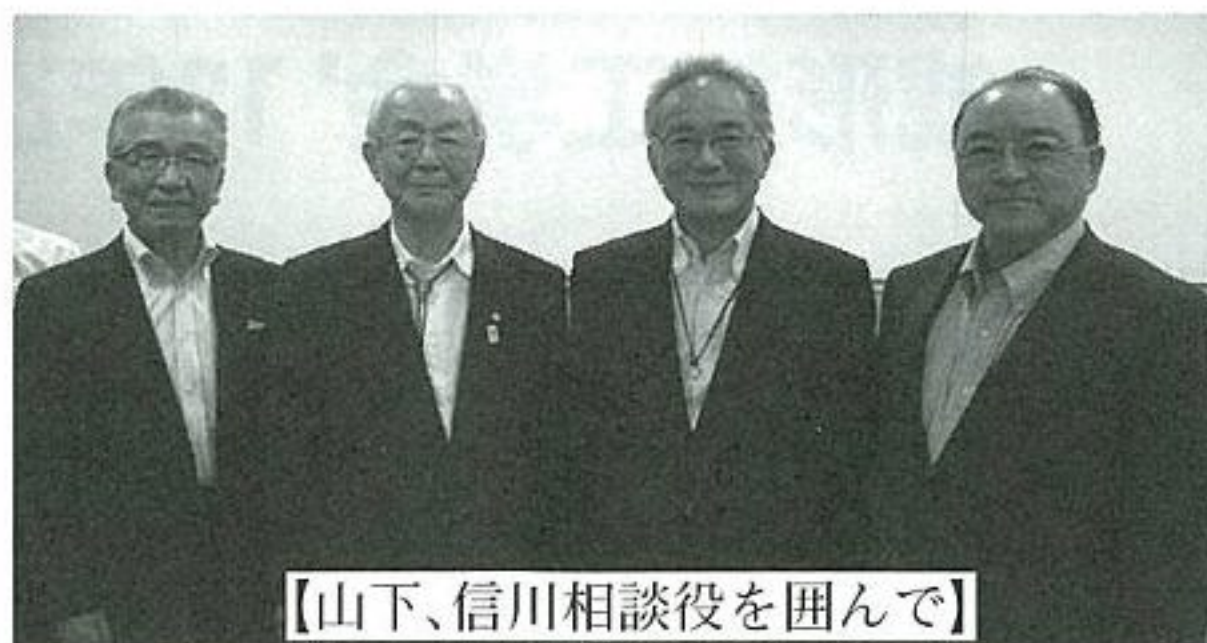
5月の総会で新理事に就任された、小野勝彦長野県会長、川崎國雄新潟県会長さらに新監事の野邊弘一郎氏からも挨拶を戴いた。



【齋藤 森作氏】

その後、全日本プラスチック製品工業連合会会長の齋藤森作氏(株荒川樹脂代表取締役社長)からは、6月6日に連合会の通常総会時に、経済産業省・化学課との意見交換会が開催され、その様子が披露された。同氏に

よる乾杯の発声で賑やかに納涼会が始まりました。



【山下、信川相談役を囲んで】

《平成25年4月～6月会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数297社

1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)

| | | | | | | | |
|-----|-----|------|-----|------|-----|-----|------|
| 東日本 | 90社 | 神奈川県 | 38社 | 中部日本 | 52社 | 西日本 | 117社 |
|-----|-----|------|-----|------|-----|-----|------|

2. 売上(または取扱)商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

| | | | | | |
|------------|-----|------------|-----|------------|-----|
| 日用品・雑貨類 | 35社 | 包装用容器・キャップ | 35社 | 電気・電子・通信部品 | 57社 |
| 自動車・輸送機器部品 | 96社 | 住宅関連 | 10社 | 医療機器 | 12社 |
| その他 | 41社 | | | | |

3. 従業員数の内訳(パートを含む)

| | | | | | | | |
|--------|-----|--------|-----|---------|-----|----------|-----|
| 20人以下 | 68社 | 21～50人 | 81社 | 51～100人 | 57社 | 101～300人 | 50社 |
| 301人以上 | 22社 | | | | | | |

4. 今期(平成25年4月～6月)の自社業況について(前期比・前年同期比%)

【※ 3ヶ月前比率/今回比率】

| | 平成25年4月～6月(実績) | | | | | |
|---------------|----------------|-------|-----------|-----------------|-------|-----------|
| | 前期(25年1月～3月)比 | | | 前年同期(24年4月～6月)比 | | |
| | 1. 増加 | 2. 横這 | 3. 減少 | 1. 増加 | 2. 横這 | 3. 減少 |
| 1) 生産・売上高 | 18.1/21.5 | 42.8 | 38.2/34.3 | 14.3/18.9 | 36.7 | 51.7/43.1 |
| 2) 製品単価 | 3.1/4.4 | 73.1 | 13.1/21.2 | 3.9/4.4 | 66.3 | 28.2/27.6 |
| 3) 採算 | 10.4/10.4 | 49.8 | 35.9/38.4 | 8.9/11.1 | 41.1 | 48.6/45.8 |
| 4) 所定外労働時間 | 11.02/15.8 | 59.3 | 25.9/23.6 | 11.2/14.1 | 60.9 | 27.0/22.9 |
| 5) 製品在庫 | 12.0/15.5 | 58.6 | 22.0/24.2 | 13.5/14.8 | 57.6 | 25.9/25.6 |
| 6) 材料原料単価 | 54.8/60.3 | 36.7 | 0.4/1.0 | 56.4/64.0 | 32.0 | 3.1/1.7 |
| 7) 総合判断 | 9.3/10.8 | 50.2 | 39.0/36.4 | 8.1/10.4 | 41.1 | 49.0/45.5 |
| 8) 25/7-9の見通し | 12.7/12.1 | 54.5 | 29.0/26.9 | - | - | - |

5. 当面の経営上の問題(%)

| | | | | | |
|-----------|----------------|-----------|------------|-----------|------------|
| 1. 売上不振 | 2. 輸出不振 | 3. 製品単価安 | 4. 取引条件悪化 | 5. 過当競争 | 6. 輸入品との競合 |
| 59.8/54.5 | 1.5/2.7 | 44.4/40.7 | 6.2/5.1 | 18.1/17.8 | 9.3/6.7 |
| 7. 流通経費増大 | 8. 原材料高 | 9. 借入負担増 | 10. 銀行の貸渋り | 11. 人件費高 | 12. 技能者不足 |
| 5.0/7.7 | 58.3/53.2 | 6.9/6.1 | 1.2/0.0 | 13.5/13.5 | 15.8/14.8 |
| 13. 技術力不足 | 14. マーケティング力不足 | 15. 設備過剰 | 16. 法的規制 | 17. 為替問題 | 18. 環境問題 |
| 10.4/11.8 | 6.9/9.8 | 5.0/3.7 | 1.2/2.0 | 5.4/6.4 | 0.8/1.3 |
| 19. 人材育成 | 20. 研究開発 | 21. 事業承継 | 22. その他 | | |
| 23.6/29.3 | 7.3/7.1 | 5.8/5.7 | 2.3/2.7 | | |

成形加工学会'13年次大会を聴講して（四季）

恒例の成形加工学会'13が5月21日、22日の2日間にわたって江戸川区のタワーホール船堀で開催された。最近の経済状況を反映して学会活動は一般的に低調であるが、本学会は、運営する関係者の斬新な企画や努力によって毎回盛況な大会になっている。

毎回開催される企画展示は、樹脂製品が私たちの身の回りでのどのように活用され、役立っているか知ることができるので大変有意義である。今回は発泡製品について自動車発泡部材、断熱建材、発泡容器類、発泡ボトルなどが展示されており、軽量化、断熱性さらには光の制御といった機能の発現により多くの分野に応用されていることを具体的に知ることができ、大変参考になった。

「青木固」技術賞については、次の2つのテーマが受賞され、受賞講演があった。

1つは、「射出成形による樹脂—金属の高強度接合技術」で大成プラス(株)が受賞された。同社が開発したNMT (Nano Molding Technology) は、アルミ材を特殊薬液で処理して超微細凹凸を表面に形成し、これをインサート成形することでアルミ材と樹脂をアンカー効果によって強固に接合する方法である。アルミ材と樹脂を複合化することで自動車のECUケース、LED照明のヒートシンク部品などに応用が進んでいるとの発表があった。

2つは、「炭酸飲料用PETボトルの軽量化技術の開発」で東洋製缶グループホールディング(株)が受賞された。炭酸飲料容器を軽量化(薄肉化)すると、炭酸ガスのバリア性や内圧による耐容器変形性が悪くなるという問題が生じる。そのため、ガスバリア材としてPAMXD6 (メタキシリレンジアミンとアジピン酸から作られたポリアミド) のポリマーナノクレイコンポジット材料を用いた多層ボトルを開発した。開発に当たっては、PETとバリア層との接着性向上、製品外観改良のための層構造の制御、落下衝撃強度の改良などを図ることで開発に成功したとの発表があった。

個別発表の中では、今回は特別に「中小企業セッション」が設けられた。射出成形、金型、押出機、リサイクル、周辺機器などに関係する中小企業の技術者や経営者から、示唆に富んだ多くの発表があった。ここでは、特に印象に残った3つの発表を紹介する。

成形メーカーと公設試験研究機関の共同開発によって技術開発に成果を上げている例である。三和化工(株)はPE発泡体の成形技術を有しているが、本製品の耐熱性を向上することが必要になった。同社としては成形の固有技術はあるが、材料まで含めた技術開発は困難である。一方、京都市産業技術研究所(京都市産技研)ではPEとPBTをブレンドし、せん断力や伸張力を負荷すると、PEマトリックス中に直径サブ μm ~1 μm のPBT繊維を分散させる材料技術の蓄積があった。本技術を応用してPBT繊維の補強効果さらには電子線の後架橋によって、同発泡体の耐熱性を20 $^{\circ}\text{C}$ ~30 $^{\circ}\text{C}$ 向上することができたとの報告があった。(発表者：京都市産技研 仙波健氏)

最近の成形メーカーを取り巻く厳しい経営環境の中にあって、会社経営の考え方についての発表があった。木村化学工業(株)では、利益優先に走らずお客様、仕入れ先、従業員、地域の方々に信頼される経営を心掛けている。海外生産が加速しても国内生産しなければならない製品は必ずある。成形メーカーの場合、新規参入が全くないという大変恵まれ状況にあるので、仕事自体は会社が存続し、会社の信用が保たれる限りは確保できるという前向き指向で、赤字の仕事は絶対にしないというスローガンで営業活動している。実際に会社を経営されている経営者の話であり説得力があった。(発表者：木村化学工業(株) 木村敦司氏)

汎用樹脂の射出成形は海外へシフトしている現状にあって、高機能樹脂の成形に特化して海外同業との競争に打ち勝つ生産技術の開発例である。三光化成(株)では、これらの樹脂の成形条件は高樹脂温度、高金型温度になること、ガス発生量が多いことなど成形上の難易度は高くなることから、成形機、スクリュ、金型、付帯設備、成形条件などをシステムとして最適化することで克服している。特に、ガス発生については溶融前(材料保管、窒素式乾燥機)、溶融時(適量供給、専用スクリュまたはベントスクリュ)、溶融後(ガスベント、適正型締め、ガス吸引)などの対策によって克服しているとの報告があった。(発表者：三光化成(株) 細川貴志氏)

(案山子)

事務局レポート

■第330回 理事会議事録

1. 日 時 平成25年7月12日(金)
16時00分～16時55分

2. 場 所 八重洲富士屋ホテル 3階「紅葉」
東京都中央区八重洲2-9-1
TEL 03-3273-0220

3. 出席者

| | | |
|-------|-------|-------|
| 大野 泰昭 | 大井 英一 | 大塚 一郎 |
| 鈴木 幸雄 | 竹下 富男 | 安達 七郎 |
| 嶋田 修二 | 内藤 隆夫 | 山下慎一郎 |
| 白石 恵一 | 平塚 隆文 | 曾我部 上 |
| 齋藤 森作 | 滝口 裕 | 福田 晴通 |
| 腰越 稔 | 小松 幹也 | 関根 忠 |
| 小野 勝彦 | 小林 輝男 | 川崎 國雄 |
| 池添 亮 | 高橋 廣 | |

以上出席23名(理事総数32名の71%出席率)

古澤 正弘 野邊弘一郎 以上監事2名

4. 会長挨拶

本日はお忙しい中また暑い中をお集まり戴き有難うございます。

7月は旧暦で「文月(ふづき)」といひます。「文月」の由来は短冊に歌や字を書き、書道の上手を祈った七夕の行事に因みに「文被月(ふみひりきづき)」という説と稲穂が膨らむ月であるため「穂含月(ほふみづき)」から転じたとする説があるそうです。

～省略～

本日は理事会終了後、先輩役員をお招きして納涼会を行うことから、円滑なご審議をお願いし挨拶とした。

5. 議事録署名人

議長は、定款第34により、野邊弘一郎監事を議事録署名人に指名し、了承された。

6. 議 事

議題1. 経過報告(前回理事会以降の主要行事)

(1) 役員会等の開催



5月23日 第45回通常総会 上野精養軒

5月23日 第164回幹部会 上野精養軒

5月23日 第329回理事会 上野精養軒

(2) 部会・委員会の開催

① 技能検定運営委員会

5月31日 前期検定 首席検定員・事務局会議
都職能

6月11日 水準調整会議 板橋校

6月15日 実技試験実施説明会 板橋校

② 能力開発推進委員会

6月22, 23日 技能向上講座(学科コース)

6月29, 30日 技能向上講座(実技Aコース)

7月6, 7日 技能向上講座(実技Bコース)

板橋校

③ 青年経営研究会(JPO)

5月28日 役員会・定例会 東駒形「稲垣」

6月21日 役員会 東日本協会 会議室

④ APM会

5月27日 第2回50周年記念コンペ運営会議
東日本協会 会議室

6月12日 第162回例会 久能CC

7月4日 第2回50周年記念コンペ運営会議
東日本協会 会議室

⑤ 技能士会

6月16日 講演会(本間先生) 板橋校

(3) 支部会等の開催

5月27日 新潟支部、新潟県プラ振興会総会
弥彦温泉

6月20日 埼玉県プラ振興会総会
さいたま市民会館

7月2日 墨東支部会 東武ホテルレバント

(4) 全日本プラ連合会

6月6日 第52回通常総会 東京會館

終了後、経産省・化学課との意見交換会
6月7日 親睦ゴルフコンペ
横浜カントリー

議題2. 会員の入会・退会承認の件

- (1) 入会の部
賛助会員 1社
①会社名 (株)エスコ
住所 新宿区北新宿2-21-1
新宿フロントタワー12F
業種 省エネコンサルティング
- (2) 退会の部
正会員 1社
①会社名 三晶化学工業(株)
退会理由 売却 (M & A)

議題3. 各分会・委員会構成、役割分担の件

APM会の運営委員に野邊弘一郎氏、関根忠氏を追加。現在、50周年記念ゴルフの企画と推進をAPM会にお願いしていますが、曾我部委員長と土屋副委員長の他に、今回野邊様と関根様の二人にも委員になっていただき、実際に今まで三回に亘り、運営会議でご苦勞を戴いております。従って、資料20の通り、上記お二人をAPM会委員に追加させて戴きたい旨。
上記承認された。

議題4. 創立50周年記念事業の件

- 先ほど開催の第4回50周年記念事業委員会の審議内容を踏まえて、専務理事から資料1～10に沿って説明した。
- ・記念事業予算(資料1)を概略説明した。
 - ・11/28の式典、講演会、祝賀会の次第(資料2)
式典の部：約1時間
記念講演会：真壁昭夫信州大学経済学部教授を予定
祝賀会：鏡割り、BG音楽(弦楽四重奏)、福引(電動自転車他)、似顔絵(イラストレーターによる似顔絵の実演)
 - ・案内状 資料3 約350名に案内。
リスト完成次第、毛筆宛名書きを発注、出席者は250名を予定。
 - ・記念誌 表紙と目次イメージは資料4、5の通り。
役員へパスポートサイズのカラー写真(ネクタイ)をお願いした。

協賛広告お願い文書(資料7, 8)8月初旬に発送。

- ・記念ゴルフ案内
資料9, 10を7月末に発送予定。
平成25年10月16日(水)、大栄CC、8時アウト・イン同時スタート。
参加者数は15組、60名を予定。
参加賞(注文グローブ、産直卵)順位賞の外、様々な賞を作り、楽しさを工夫。
上記承認された。

報告事項

- ・本日の納涼会(資料11, 12)
- ・6月末会員アンケート調査結果について(資料13, 14)
- ・その他 本部：6月末残高試算表(資料15)
収支状況は前年と変わらない。
3Dプリンター(都産業技術センター)見学会は2日間で申込オーバー。
次回第331回理事会：9/11(水)14時(基金会館)

以上をもって、第330回理事会における審議を終了し、議長は16時55分、理事会の閉会を宣した。

■支部会開催等

【墨東支部会】

7月2日(火)18時、錦糸町の東武ホテル・レバント東京にて今年最初の支部会を開催しました。賛助会員を含め25名が参加。スカイツリーの夜景が色濃くなる中、大塚支部長の挨拶で始まりしました。本部報告では、11月28日の当協会創立50周年式典の概要と10月の記念ゴルフ大会について説明があった。懇親会では各社最近の状況についてスピーチし賑やかな支部会となりました。





暑さ厳しい折柄
皆様の御健勝を
お祈り申し上げます

平成二十五年

暑中お見舞い申し上げます



| | | |
|--|--|--|
| <p>旭モールディング株式会社</p> <p>代表取締役 福田晴通</p> <p>〒116-0012 東京都荒川区東尾久五-1-21-1 電話 〇三(五八五五)三五六〇</p> | <p>浅間合成株式会社</p> <p>代表取締役 嶋田修二</p> <p>〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6081-1 TEL 0555-73-2831 FAX 0555-73-2832 URL: http://www.asama-gosei.jp P-E-mail: shimach@poplar.ocn.ne.jp</p> | <p>株式会社アフター</p> <p>代表取締役社長 実方京一郎</p> <p>〒104-0061 東京都中央区銀座8-11-5 TEL03(5537)1238 FAX03(5537)1236 URL: http://www.aftr.co.jp E-mail: info@aftr.co.jp</p> |
| <p>株式会社荒川樹脂</p> <p>代表取締役 齋藤森作</p> <p>〒116-0012 東京都荒川区荒川五-1-39-1-2 電話 〇三(三八九二)五七二二(代)</p> | <p>株式会社イガラシコーカ</p> <p>代表取締役 五十嵐貞行</p> <p>本社 〒213-0011 川崎市高津区宇奈根七-20-1-3 電話 〇四(八五〇)二七二七(代)</p> | <p>株式会社石黒製作所</p> <p>代表取締役社長 大野泰昭</p> <p>〒136-0074 東京都江東区東砂6-2-9 TEL 03-5665-7711 FAX 03-5665-7712 URL: http://www.pla-part.com/</p> |
| <p>石田プレス工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 安達七郎</p> <p>本社 〒164-0011 東京都中野区中央一-1-14-1 電話 〇三(三三六二)六七三二(代) FAX 〇三(三三六二)六七三五 埼玉県加須市上種足一-1-18 電話 〇四(八〇)七三二二(代) FAX 〇四(八〇)七三二二(代)</p> | <p>エンゼル産業株式会社</p> <p>代表取締役社長 野邊弘一郎</p> <p>本社 〒133-0061 東京都江戸川区篠崎町五-1-14-1-3 電話 〇三(三六七九)一〇六〇(代) FAX 〇三(三六七九)一〇九一</p> | <p>株式会社エンプラス</p> <p>代表取締役社長 横田大輔</p> <p>〒332-0034 埼玉県川口市並木2丁目30番1号 電話 048(253)3131(代) http://www.enplas.com</p> |

平成二十五年

暑中お見舞い申し上げます



| | | |
|---|---|---|
| <p>OSK</p> <p>代表取締役社長 原田裕司</p> <p>〒130-0005 東京都墨田区東駒形二一八一-二二 電話 〇三(三六二五)五六五(代) FAX 〇三(三六二五)三二二六五</p> <p>大塚産業株式会社</p> | <p>K</p> <p>代表取締役社長 川野幸博</p> <p>〒108-6109 東京都港区港南二一五一-二二 品川インターシティB棟9階 電話 〇三(五七六九)二六〇〇</p> <p>川澄化学工業株式会社</p> | <p>KAWATA</p> <p>先進技術とトータルシステムで貢献</p> <p>株式会社 カワタ</p> <p>取締役 営業部門 柴孝幸</p> <p>〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-7-6 茅場町スクエアビル6F TEL 03-5645-7880(代)</p> |
| <p>KP</p> <p>代表取締役 工藤哲夫</p> <p>〒174-0066 東京都板橋区若木三一五一-三 電話 〇三(三九三二)六三一</p> <p>工藤プラスチック工業株式会社</p> | <p>株式会社 サトーゴーセイ</p> <p>代表取締役社長 佐藤昭</p> <p>本社 〒174-0074 東京都板橋区東新町1-17-1 Tel:03-3955-4066・Fax:03-3955-2081 東松山 〒355-0071 埼玉県東松山市大字新郷70-1 鶴岡 〒997-0011 山形県鶴岡市宝田1-10-51</p> | <p>SK</p> <p>代表取締役社長 平塚隆文</p> <p>本社 〒111-0022 東京都台東区柳橋二一九-三 電話 〇三(三八六三)三五四八 FAX 〇三(三八六三)三五七九</p> <p>株式会社 三光社</p> |
| <p>ISO 9001登録企業 押出成形</p> <p>SKK</p> <p>代表取締役会長 白石恵一 代表取締役社長 白石創士</p> <p>〒136-0071 東京都江東区亀戸5-44-8 電話 (03) 3683-3301(代) FAX (03) 3683-3305 http://www.shiraishi-kk.co.jp</p> <p>白石工業株式会社</p> | <p>Shinjo</p> <p>取締役会長 代表取締役 曾我部大上</p> <p>〒277-0814 千葉県柏市正連寺九〇 電話 〇四(七一三三)〇四七一</p> <p>株式会社 新上</p> | <p>STAR</p> <p>関東支店 支店長 三浦基</p> <p>株式会社 スター精機</p> <p>関東支店 〒327-0003 栃木県佐野市大橋町3241 電話 0283-24-8211 FAX 0283-24-5687</p> |
| <p>代表取締役 生倉茂</p> <p>〒222-0143 神奈川県相模原市緑区橋本六一五一-〇 電話 〇四二(七七四)八九一一</p> <p>セーチヨ一工業株式会社</p> | <p>代表取締役 奥山英明</p> <p>〒134-0083 東京都江戸川区中葛西七二二六-九 電話 〇三(三六七五)二七三一</p> <p>拓水工業株式会社</p> | <p>CHIBA 業務用調理機器</p> <p>株式会社 千葉工業所</p> <p>代表取締役 長島勝敏</p> <p>〒273-0048 千葉県船橋市丸山4-53-14 ☎047-438-3411(代) FAX047-438-3413 e-mail:peels@chiba-ind.co.jp URL:http://www.chiba-ind.co.jp</p> |

平成二十五年

暑中お見舞い申し上げます



| | | |
|---|--|---|
| <p>Human Chemistry, Human Solutions TEIJIN</p> <p>帝人株式会社 帝人グループ執行役員 樹脂事業本部長 武居 靖道</p> <p>〒100-8585 東京都千代田区霞が関3-2-1(霞が関コモンゲート西館) 電話03(3506)4771 FAX03(3506)4760</p> | <p>TECHNO テクノ精工株式会社</p> <p>代表取締役社長 野本 義三</p> <p>〒270-0113 千葉県流山市駒木台495-5 TEL 04(7155)6055 FAX 04(7155)6662 http://www.technoseiko.com/ E-mail:info@technoseiko.com</p> | <p>TOSHIBA 東芝機械株式会社</p> <p>代表取締役社長 飯村 幸生</p> <p>〒100-8503 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル4F TEL:03-3509-0300 FAX:03-3509-0331</p> |
| <p>長野県プラスチック工業会</p> <p>会長 小野 勝彦</p> <p>〒330-0005 長野市中御所一丁目二〇一 榎花ビル二階 FAX 電話 〇〇二六(二二二六)六一一六 A 電話 〇二二六(二二二六)六一一六</p> | <p>Nissin 株式会社日新化成</p> <p>代表取締役社長 小松 幹也</p> <p>〒331-0046 埼玉県さいたま市西区宮前町821番地 TEL 048-624-8450</p> | <p>日本ビニロン株式会社</p> <p>取締役社長 森川 厚孝</p> <p>〒431-2100 静岡県浜松市北区新都田一丁目二二 電話 〇五三(四八四)一二七一</p> |
| <p>役に立つ会社 NIPPLA 日本プラスチック工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 浅見 好邦</p> <p>本社 東京都荒川区荒川4丁目53番2号 〒116-0002 電話 03(3807)8651番(代表) FAX 03(3807)8653番 携帯 090(3404)8213番 FAX 03(3807)8664番(直通)</p> <p>さいたま工場 埼玉県さいたま市見沼区宮ヶ谷塔3丁目349番地 〒337-0011 電話 048(683)7281番(代表) FAX 048(683)7282番 http://www.nippla-web.co.jp E-mail:info@nippla-web.co.jp</p> | <p>信川化学工業株式会社</p> <p>取締役社長 信川 仁道</p> <p>本社 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸2-20-18 電話 03(3697)6246 石岡工場 〒315-0002 茨城県石岡市柏原18-1 電話 0299(23)7181(代)</p> | <p>HORAI 株式会社ホーライ</p> <p>代表取締役 鈴木 雅之</p> <p>〒950-0821 東大阪市高井田本通り二丁目三十一 電話 〇六(六七八二)二二八一</p> |
| <p>不二プラスチック株式会社</p> <p>代表取締役 池下 龍一郎</p> <p>〒300-0005 茨城県稲敷市幸田六七七 電話 〇二九九(七九)二三二四</p> | <p>平和工業株式会社</p> <p>代表取締役 内藤 雅文</p> <p>〒143-0003 東京都大田区京浜島二丁目二一四 電話 〇三(三七九〇)一〇三一</p> | <p>信川化学工業株式会社</p> <p>代表取締役 信川 仁道</p> <p>本社 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸2-20-18 電話 03(3697)6246 石岡工場 〒315-0002 茨城県石岡市柏原18-1 電話 0299(23)7181(代)</p> |

| | | |
|--|--|--|
|  <p>株式会社 松井製作所 代表取締役社長 松井 宏信</p> <p>〒171-0014 東京都豊島区池袋2-43-1 青柳ビル11F tel:03-5992-3191(代) fax:03-5992-2910 http://www.matsui-mfg.co.jp/</p> |  <p>丸工化学株式会社 代表取締役会長 藤 郁 代表取締役社長 南 広行</p> <p>〒124-0003 東京都葛飾区東立石1-17-12(代) FAX 03-3696-3970 電話 03-3696-3905</p> |  <p>株式会社 三井化学分析センター 代表取締役 三戸 邦郎</p> <p>営業統括部 〒103-0028 東京都中央区八重洲1-8-17 新横町ビル5F TEL:03-6860-3161 FAX:03-6860-3165</p> |
|  <p>山下電気株式会社 代表取締役社長 山下 慎一郎</p> <p>〒140-0004 東京都品川区南品川3-6-33 TEL (03) 3740-2401 URL: http://www.yamashita-denki.co.jp</p> |  <p>増田 英輔 代表取締役社長</p> <p>山宗株式会社 関東事業部 東京都千代田区内神田2-15-2 内神田DNKビル6F 〒101-0047 TEL.03-5297-7987 FAX.03-5297-7979 http://www.yamaso.co.jp/</p> |  <p>株式会社ユーシン精機 代表取締役社長 小谷 眞由美</p> <p>■本社 〒612-8492 京都市伏見区久我本町11-260 電話 075(933)9555 FAX 075(934)4033 □東京統括営業所 電話 03(3245)0800 FAX 03(3245)0808 □北関東統括営業所 電話 048(665)2921 FAX 048(655)2927</p> |
|  <p>株式会社リーデンス 代表取締役社長 肥後 武展</p> <p>本社 埼玉県入間郡三芳町大字北永井722 〒354-0044 電話 049 (259) 1161(代)</p> |  <p>株式会社 YPK 代表取締役社長 金子 信雄</p> <p>〒101-0047 東京都千代田区内神田1-5-4 ミヤコビル 電話 03 (3295) 3151 FAX 03 (3295) 0741 支店：東日本・西日本・中部 営業所：仙台・長野・富山・福岡 URL http://www.ypk.jp</p> | <p>東日本プラスチック製品工業協同組合 理事長 滝口 裕</p> <p>○タオル、安全靴、ユニフォーム等の斡旋 ○医療共済保険 ○ETCカード ○廃プラ事業</p> <p>ご用命は下記へ。 事務局 (高橋) TEL 03-3541-4321 FAX 03-3541-4324</p> |
| <p>東プラ健保に加入して 福利厚生充実を!</p>  <p>東日本プラスチック健康保険組合 理事長 時 田 常務理事 植 田 秀 周 一 明</p> <p>〒113-0052 東京都台東区柳橋1-1-14(代) 電話 03(3866)1051</p> | <p>全日本プラスチック製品工業連合会</p> <p>会長 齋藤 森 作 副会長 大野 泰 昭 副会長 加藤 藤 豊 副会長 後藤 藤 鉦一郎 副会長 林 田 光 治 専務理事 高 橋 廣</p> <p>〒104-0045 東京都中央区築地3-12-5 (築地小山ビル1F) 電話 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324 URL http://www.jppf.gr.jp</p> | |

平成二十五年 暑中お見舞い申し上げます



都立中央・城北職業能力開発センター板橋校

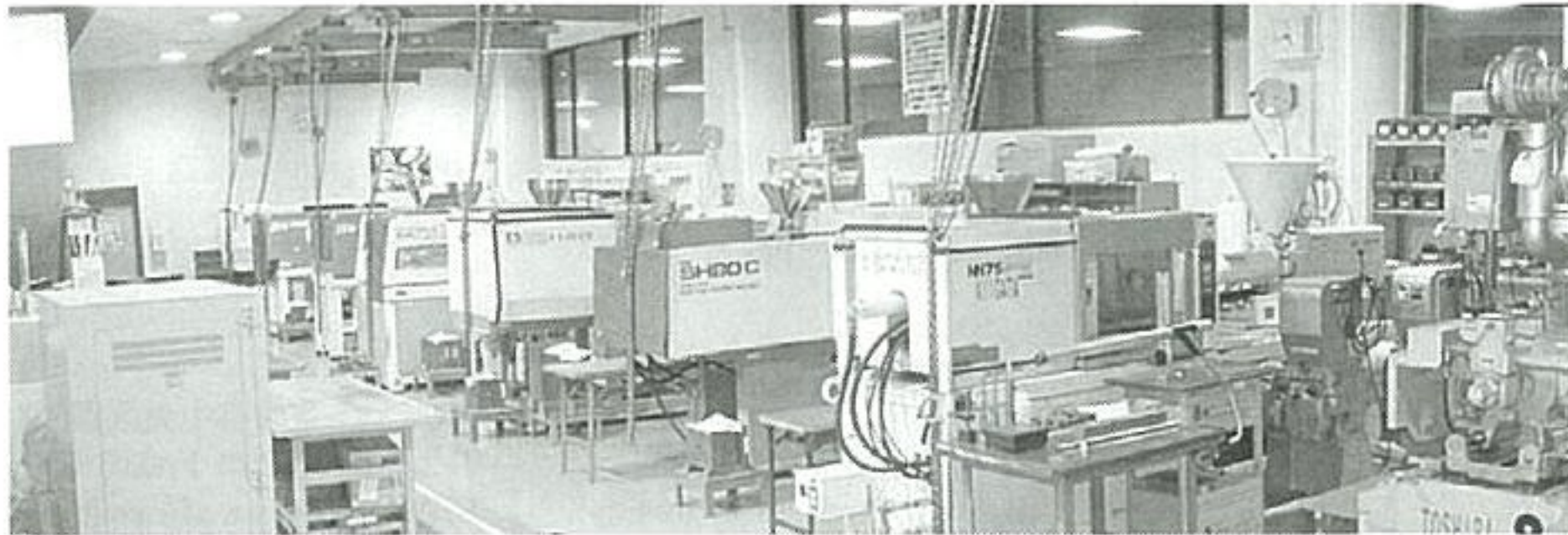
プラスチック加工科 6ヶ月 コース

求人のお願いと10月生募集

射出成形技能検定2級程度の技術習得を目指して訓練に励んでおります。

今期の生徒は平成25年9月に修了9月に修了しますので、社員の採用を予定している事業主の皆様、プラスチック加工科で専門知識・技能を習得した生徒への求人をお願い致します。

在校生は職場で活躍する一員を願望しております。



10月生募集

■訓練内容

金型の着脱、成形条件の設定、不良対策、金型のメンテナンス・部品加工、測定作業等技能検定2級程度の技術習得を目標としてます。

■授業料

無料

■訓練期間

6ヶ月間

募集期間 8月28日(水)～9月6日(金)

選考日 9月13日(金)

お問い合わせは

東京都立中央・城北職業能力開発センター 板橋校

174-0041 東京都板橋区舟渡2-2-1 (JR埼京線 浮間舟渡駅 徒歩3~4分)
電話 03-3966-4131 FAX 03-3966-3161